

未来を拓く子



【教育目標】 未来を拓く子

～やさしく かしこく たくましく～

【令和5年度重点教育目標】

優言実幸

令和5年9月29日(金) 第6号

今月のキーワード「どんな自分が好きですか？」

「AI時代に向かう子供の学びを支える授業のあり方」

東川町立東川第一小学校長 荒谷卓朗

後期児童会役員認証式。全校26人が集う小さな音楽室に、やる気がみなぎる空気を肌で感じました。たてわり班で和太鼓の新曲づくりがスタート。チームを率いる6年生のリーダーシップ、下級生もアイデアを発表して意見のかけあう姿。創りあげていく楽しさ、挑戦する心が伝わってきます。時折、先生たちが「こうしたら？」という場面もありますが、それも一つの意見として受けとめ、「自分たちで決める」という雰囲気を感じられます。

26日の朝、3チームで交流する時間。チームで練習してきた「心で打つ」音を出した様子。演奏後、「みんなの楽しさを感じた」と、子供たちに声をかけた教頭先生。一緒に支えてきた先生方の笑顔。その場の空気はリアルでなければ伝わりません。学芸会の本番が楽しみです。

なぜ、こうした子供の“自走する”動きが出てきたのか、背景を振り返ると、ICT端末導入が大きな要因だと考えます。従来は「紙のドリルで練習し、採点は先生がするもの」という概念が普通でした。しかし、世を見渡せば「定期テスト廃止」の学校があり、デジタル活用した学習、採点、評価も一元にできる環境が整ってきています。つまり、従来の知識重視の学びから、情報を正しく精査、思考・判断する、対話的な学び、探究的な学びへの“アップデート”が求められているのです。

サイエンス作家 竹内 薫さんの講演で、「翻訳の8割はAIを活用でコスト安」、「AIを正しく使いこなす指示文を出せるかどうか問われる」と、学生の現状、世界の学校の状況と照らし合わせ、日本の学校教育、授業のあり方について、多くの示唆をいただきました。わたしたち親世代は、自分のうけた教育や価値観で子供の学びを止めてはいけなさと痛感しました。子供から学ぶ、子供と共に学ぶという姿勢を大切にしたいと考えています。

<ミニCS通信> 【ご案内】 ☆小・中学生無料！保護者・地域の方々も一緒にお楽しみいただけます！

10/1(日) 夢を叶えるペップトーク講演会・音楽会 in 東川～AFFARM ME 自分を信じて～

「これは、学校発の“地域むけ出前授業”です」と22日の学校運営協議会でお伝えいたしました。プロの歌手を学校に招くという幸運。一人の力には限りがあります。そして、だれかと動きをつくるには、経験がものをいいます。チャンスが巡ってきたときに、どう動くか、誰の力をかりるか、手伝ってほしいことをどう伝えるかが、試されます。人の夢を応援するとき、「自分には何ができるか」と自分事として考えた人が、ボランティアでこのイベントを運営しています。サポートいただいた方々は、それぞれ、家事、育児、介護、仕事など、様々な事情があります。日々、生活することはエネルギーが必要です。皆、大切な時間をやりくりして、「学びたい」「応援したい」「助けたい」「楽しみたい」など、自分が望むゴールを思い描いて、前向きに動いています。本校の保護者に限らず、ご参加いただける皆様方、応援いただき、ありがとうございます。私自身、東川に来て、何ができるかを思うに、「何ができるかわからないけど、できることを精一杯やろう！」と考えました。一言で言えば「がんばりたい」です。私は「がんばっている自分」が好きです。あなたは、どんな自分が好きですか？

翌日、イベントの特別ゲスト“う～み”さんが「Affirm Me (アフアーム・ミー) 自分を信じて」を熱唱！

全校音楽では「TOMORROW、エーデルワイス、ドレミの歌、あの日の川へ」を一緒に歌います。

工事が一段落し、久しぶりに体育館の床が見える状態になりました。埃が舞う中、念入りの水拭きをするなど、環境衛生面で配慮が必要な状況。間に合えば、学芸会にむけた練習は体育館で実施できそうです。

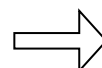
とはいえ、冬にむけて、子供の遊び場は、グラウンドか前庭、築山になります。

今ある環境で“できる遊びを自分たちで考えて工夫するチャンス！”と受けとめたいです。

10/9長寿を祝う会に児童6名が参加表明。アイデアを出し合う姿がとても素敵です。

引き続き、固定観念を捨てる勇気をもって前に進む「優言実幸」の学校づくりをすすめます。

申込・イベントページ <https://peatix.com/event/3670402>



大収穫の稲刈り！～9/1

秋の日差し輝く稲穂は、まさに「黄金色」。3・4年生が、5月に田植えをしてから約4か月。感謝の気持ちを含めながら、稲刈りをしました。



先日、子供たちが刈り取った稲を脱穀・精米した新米（ゆめぴりか・ななつぼし）を、守屋さんからいただきました。給食などで美味しくいただきます！ ありがとうございます。

安全教育、笑顔で学んだ1日防災教室！

9月4日（月）に、地震を想定した避難訓練と1日防災教室を行いました。子供たちは、命を守る学習に真剣に取り組むことができました。避難訓練での素早い行動や、1日防災教室での防災カルタ・段ボールベッド体験での意欲的に学習する様子から、子供たちの安全に対する意識が高まってきていることを感じました。盛永自治振興会長や尾藤さん、竹内さんをはじめ、多くのあじさいクラブの方々にも参加いただき、子供たちと一緒に楽しく学ぶことができ、有意義な学習になりました。ご参加いただいた地域の方々に感謝申し上げます。



全国学力・学習状況調査～本校の6年生の概要について～

5月9日（火）に実施した全国学力・学習状況調査の結果概要から、学習の定着と課題、改善策については次のとおりです。設問や回答については、国立教育政策研究所サイトから閲覧、ダウンロードできます。

国語も算数も、全国平均を上回りました。国語では、文章を読んで中心となる語や文を見付けたり理解したりすることはよくできており、自分の考えなどを論理的に記述する問題でやや課題が見られました。算数では、伴って変わる2つの数量関係についての理解や数と計算はよくできており、図形とデータ活用の領域や説明する力に課題が見られました。今後、主体的に探求する授業作りにより、改善していきます。



たくましく走り切った持久走記録会！～9/15

柔らかな木漏れ日が差す中、1・2年生から5・6年生まで、時間差でスタートし、それぞれが自分の力を出し切って走ることができました。自分のめあてや目標に向け練習を頑張った当日、力強く走っている姿から、たくましさや頼もしさを感じました。



10月行事予定



- 2日(月) 後期始業式 安全点検日
- 3日(火) 上教研中部地区研究大会(1~4年4時間授業、5・6年5時間授業)
- 4日(水) 視力検査(中学年) 個人懇談①
- 5日(木) 視力検査(高学年) 個人懇談②
- 6日(金) 視力検査(低学年) 児童会③
- 9日(月) スポーツの日 「長寿を祝う会」
- 10日(火) 個人懇談③
- 12日(木) 学芸会特別時間割開始 学芸会実行委員会①
- 13日(金) 東川町教育研究大会(4時間授業)
- 16日(月) 読み聞かせ
- 18日(水) 文化芸術派遣事業③
- 19日(木) 学芸会実行委員会②
- 20日(金) 町教研作品展(～11/3)
- 24日(火) 学芸会実行委員会③
- 25日(水) 学芸会総練習
- 27日(金) 前日準備
- 29日(日) 学芸会
- 30日(月) 振替休業日
- 31日(火) 後片付け



新曲作りに挑戦！～一小太鼓～

縦割りの班で取り組んできた一小太鼓の新曲作り、頑張っています。

10月29日（日）の学芸会で発表しますので、ぜひ見に来てください！

お知らせ

復帰に向け出勤していた岸本俊彦先生が、一定の期間を無事に終えました。今後は、自宅等で体調を整えることに専念していきます。

東川第一小学校 子どもの育ち三者(児童・教職員・保護者)評価【R5前期】

【教育目標】未来を拓く子【子ども像】やさしい子 かしこい子 たくましい子【重点目標】優言実幸

A 90%以上 B 80%以上 C 80%未満 D 60%未満

重点	子ども			学校			家庭			総括						
	平均	達成率	評価	平均	達成率	評価	平均	達成率	評価	項目	達成率	評価				
「やさしい子」 (豊かな心) 相手を思いやり協力して行う子	1	3.8	96	A	1	3.1	78	C	1	3.7	93	A	1	明るい挨拶・言葉遣い	89	B
	2	3.7	93	A	2	3.4	86	B	2	3.4	86	B	2	いじめのない仲間づくり	88	B
「かしこい子」 (豊かな学力) 自分の考えをもち、対話したり交流したりして深める子	3	3.8	96	A	3	3.4	86	B	3	3.7	93	A	3	楽しい学校	100	A
	4	3.4	86	B	4	3.4	86	B	4	3.7	93	A	4	分かる授業	92	A
「たくましい子」 (健やかな心身) 向上心をもち、主体的に取り組む、自己肯定感を高める子	5	3.8	96	A	5	3.3	83	B	5	3.1	78	C	5	主体的・対話的な学び	88	B
	6	3.5	89	B	6	3.3	83	B	6	3.7	93	A	6	目標設定	86	B
推進方法	■ 学期や活動の目標設定 ■ 係・委員会活動の取組			■ 学校・学級経営への位置付け			■ 家庭教育の充実 ■ PTA活動への協力・推進			■ 学校運営協議会						
評価方法	<input type="checkbox"/> 児童アンケート <input type="checkbox"/> 教育相談による聞き取り <input type="checkbox"/> 全国学力・学習状況調査等の諸調査結果			<input type="checkbox"/> 教職員アンケート <input type="checkbox"/> 自己評価、授業評価 <input type="checkbox"/> 全国学力・学習状況調査等の諸調査結果			<input type="checkbox"/> 保護者アンケート <input type="checkbox"/> 各種会議での意見聴取			<input type="checkbox"/> 学校運営協議会 <input type="checkbox"/> 各種会議での意見聴取						

<分析とまとめ>

どの項目も、保護者が思っているよりも児童の自己肯定感が高い。保護者から見て「もう少し」と思うことも子どもたちからすると「精一杯」頑張っていることもある。学習への取り組み方など、学校での姿と家庭で見せる姿に違いがある場合もあるが、今後は学校と家庭とで子どもの姿についてしっかりと共有していく。また、挨拶や相手の気持ちを考えた言葉づかい、主体的な取組や学びについては、改善策を共有し全体で取り組んでいる。

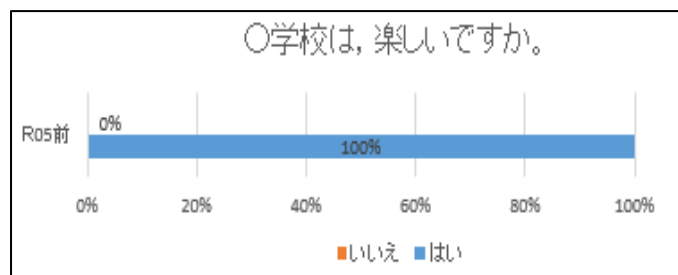
<今後の改善策について>

前期の「子どもの育ちアンケート」は、全体的に高い評価となりました。1番の成果としては、「学校に来るのが楽しい」が100%となったことです。6月実施のいじめ等のアンケートでは、冷やかしたり悪口などの「嫌なこと」をされたことがある児童が6名いましたが、各担任が細やかに聞き取りを行い、校内いじめ防止等対策委員会にて今後の対応について協議し、今回は緊急に対応する事案はないと判断しています。今後も教職員全員でアンテナを高くして子どもたちの様子に目を配り、継続して見守りを行い、普段から子どもたちが、困ったり悩んだりしたことを相談しやすい体制づくりや雰囲気づくりに努めていきます。また、「勉強がよくわかる」で高い評価となったので、今後も「できる、わかる、楽しい」学習活動を行い、基礎学力の定着と考える力、主体的で探求的に学ぶ力の育成を推進していきます。

更に、課題については、下記の取組を行い教職員全体で改善に努めて参りますので、これまで同様、ご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

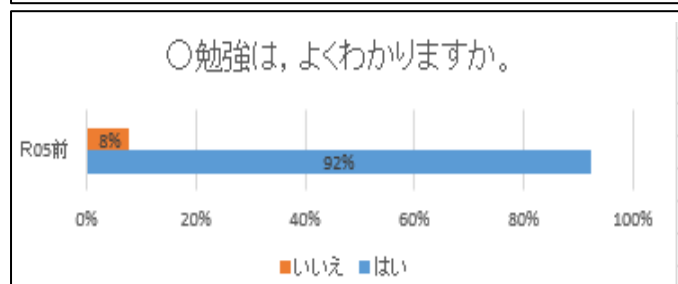
- ・【子ども】「自分の考えの発表や交流」～発表や交流する場面を増やす。
- ・【学校】「明るい挨拶や言葉遣い」～主体的な児童会活動を推進する。
- ・【家庭】「主体的な取組」～子供自身に「選択」させ、自ら取り組む場面を多くする。

令和5年度 前期 児童による「子どもの育ちアンケート」集計とまとめ



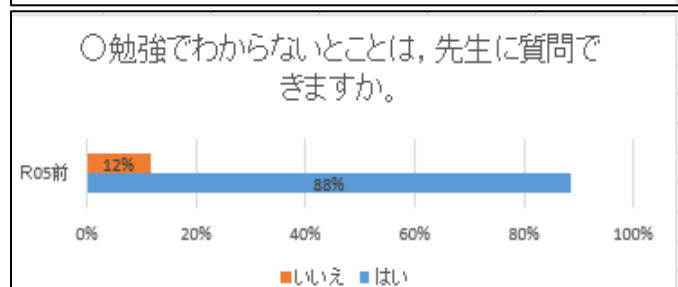
【1 学校は、毎日楽しい】

26 人中の 26 人全員が楽しいと答えている。日々、教師が児童に寄り添い、子どもが笑顔になれる教育活動を行ってきた成果と言える。今後も、一人一人を大切に、どの子にとっても学校が楽しい場になるよう努める。



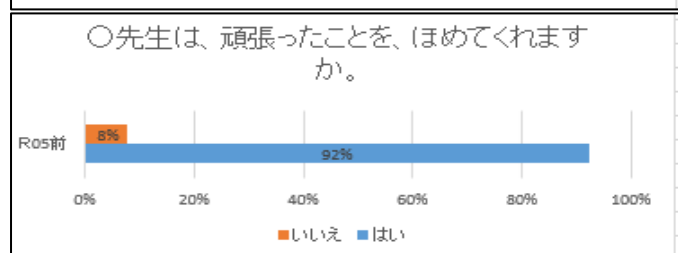
【2 勉強がよく分かる】

勉強が分からないと答えた児童が中・高学年で数名いる。既習事項を含め、iPad を効果的に活用し、個に応じた指導を大切にしていく。個別最適な学びを目指し授業改善に取り組む。



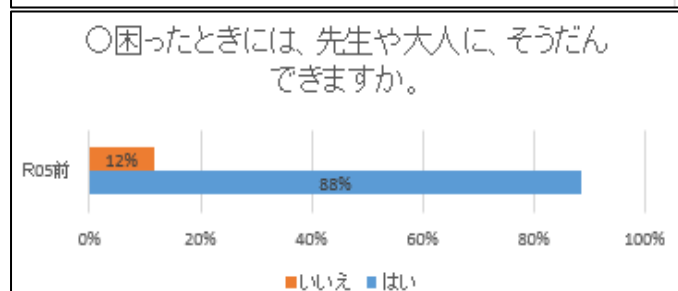
【3 先生にわからない勉強を質問できる】

はいと答えた子は 26 人中の 23 人。はいと答えられなかった子に関しては、個別に声かけを行い、自分から質問できるようにしていく。



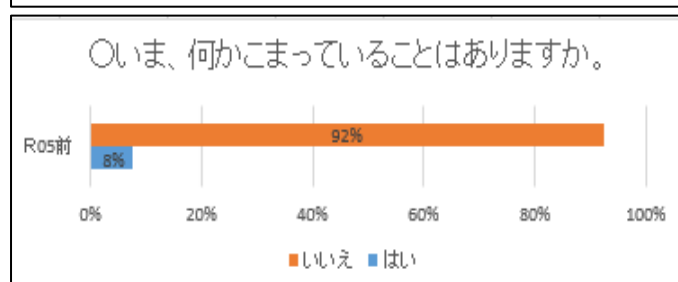
【4 先生は頑張ったことをほめてくれる】

いいえと答えた子が数名いたが、一人一人をよく見て、認め励ましほめて伸ばす。



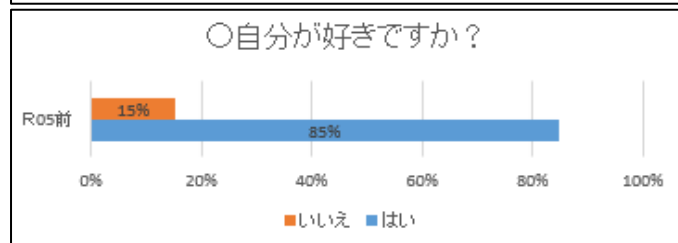
【5 困ったときには、先生やおとなに相談できますか】

相談できないと答えた児童が中学年に 3 人。日々の声かけを大切に、児童の変化を見逃さず初期段階で対応できるようにしていく。(この問いは 100%にする。)



【6 困っていることがある】

困り感をもっている児童が低・中学年で 2 人いた。どちらもすでに教育相談を通し、担任が話を聞き取り、気持ちにより添いながら傾聴し、解決に向かうように指導している。今後も、悩んでいることに耳を傾け、子どもが安心安全に生活できる環境作りを大切にしていく。



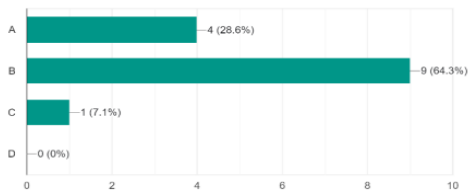
【7 自分が好き】

自己肯定感が低い子が数名見られた。肯定的な言葉がけ等、個別に対応していく。

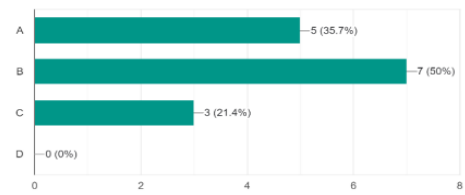
令和5年度 前期 保護者による「子どもの育ちアンケート」集計とまとめ

【保護者によるアンケート結果グラフ】

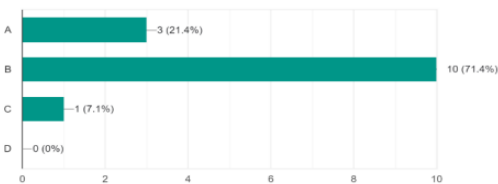
1. 第一小の子どもは、明るい挨拶や相手の気持ち...えた言葉づかい、「優言実幸」をしていますか。
14件の回答



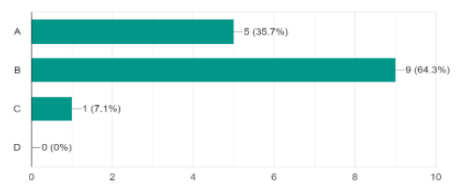
2. 第一小の子どもは、互いのよさを認め、相手の立場や気持ちを考えて助け合っていますか。
14件の回答



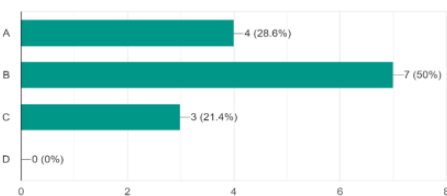
3. 第一小の子どもは、めあてや課題をもって学習に取り組む力がついていますか。
14件の回答



4. 第一小の子どもは、課題について調べたり、考えを伝えあったりする力がついていますか。
14件の回答



5. 第一小の子どもは、生活や学習への見通しをもち、主体的に取り組む力がついていますか。
14件の回答



6. 第一小の子どもは、健康で安全な暮らしについて、正しく判断し取り組もうとしていますか。
14件の回答



【よりよい子どもの育ちに向け、学校教育についての主な感想や改善点等】

・いつもお世話になっています。先生方のお陰で学校が楽しいと話しています。休みの日も学校へ行きたいと言っています。

・子供の成長を感じることは太鼓の練習で、出来ない子がどうやったらわかりやすいかノートに色々方法を書いていたことです。書いている内容もよかったです！相手に嫌なことをされても突発的に行動するのではなく、相手の性格や先の事を予想して行動していることです。日常の話の中でわかりました。精神的にも成長を感じました。

・先生への態度が横柄なお友達がいるけど、メンタルが弱いから注意出来ないとモヤモヤしておりました。→優しいのと同時に人の事を見られるようになっていく成長を感じました。

・子供らしく遊ぶ時間を大切にしたいため、教科書など大半を置き勉強し、鞆を軽くして通学させて欲しい。中学受験や予習復習が好きで取り組む等で、必要な子だけ持ち帰りを自由にして欲しい。iPadも重たいので基本持ち帰り不要です。プログラミングや社会で役立つスキルはキーボードになるので、それが出来た上でスマホやタブレットを上手に使いこなせれば十分だと思います。

⇒教科書については、主要教科以外は、家庭学習や復習等、必要に応じ持ち帰らせています。また、iPadについては、個別最適な家庭での学びを充実させるため持ち帰らせておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

・体験的な活動も大切だが、学習の充実や時間の確保もし、バランスよく指導してほしい。教育課程に沿った計画的な教育活動を望みます。

⇒本校の重点である「優言実幸」に向け、体験的な学習活動での様々な学びや感動を重視し、教科横断的な視点で教育課程に意図的・計画的に組み込み、教育活動を進めております。前期の前半では、主に、運動会や一小太鼓などで子供の成長した姿が多く見られました。今後は、地域との連携を重視しつつ調整し、学習の充実と時間の確保に努めて参ります。